

株式会社 NTT ドコモとマイナポータル健診情報を活用した 自治体健康増進 DX 事業を展開

株式会社ウェルクル(以下、ウェルクル)は、株式会社 NTT ドコモ(以下、ドコモ)の自治体向け健康増進サービス「健康マイレージ^{※1}」と連携し、マイナポータルから取得した健康診断情報の活用による住民の行動変容を促す仕組みを構築する事業を展開することになりました。

ドコモは、2023年2月3日(金)から、自治体向け健康増進サービス「健康マイレージ」とマイナポータル健診情報との連携機能を提供開始しました。

マイナポータル健診情報とドコモの「健康マイレージ」が連携することで、「健康マイレージ」を導入する自治体は、国民健康保険や後期高齢者医療制度の加入者に加えて、社会保険などへ加入する住民の健診情報が取得可能となります。なお、マイナポータル健診情報は、利用者の同意に基づいて取り扱われます。

ウェルクルは、2004年の創業以来、「生活習慣病予防」を軸とした保健事業支援サービスを展開しており、中でも「健診データ分析ソフトマルチマーカ-」は全国600を超える市町村及び企業・健保・医療機関等に導入をしております。近年では、入力された健診データを元に個人への健康アドバイスを自動生成する行政のウェブサイトの構築にも携わっています。

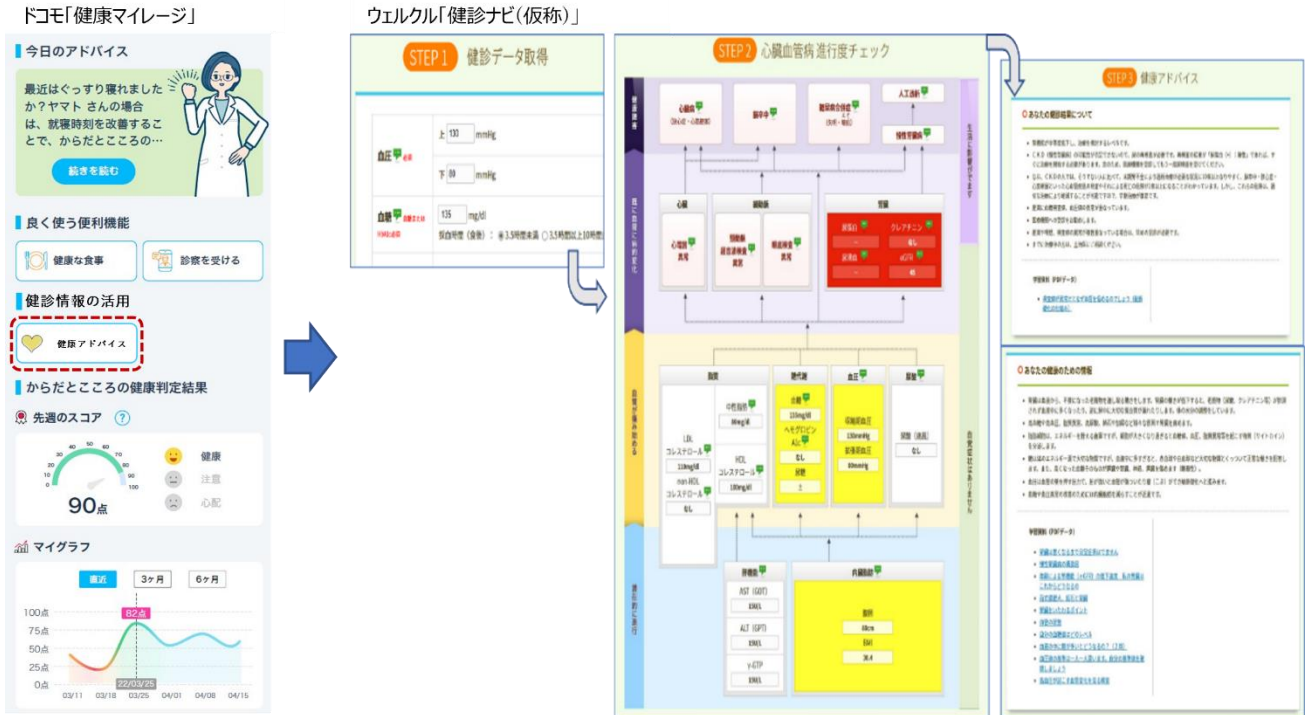
この度、ドコモの展開する「健康マイレージ」とウェルクルの健康診断情報を元にした「心臓血管病の進行度チェック表」や「健康アドバイス」を自動作成するシステムが連携することで、これまで必要であった健診情報の手入力が省力化され、より素早く住民に情報をお届けすることができます。また、さらに、今後は「保健指導ツール」や「ICT保健指導」などウェルクルが提供している様々なサービスとの連携も考えられ、住民一人ひとりが自身の健診データをより身近にすることを目指してまいります。

なお、今回ドコモは、他にも PHR (Personal Health Record) 事業者であるエムスリー株式会社とも連携し、ウェルクルと2社でマイナポータル健診情報の利用価値をより高め、住民の行動変容まで実現できる自治体向けサービスを、2023年9月(予定)から提供開始いたします。

※1 健康マイレージのサービスは以下のサービスサイトをご参照ください。
<https://www.d-healthcare.co.jp/business/kenkou-mileage/>

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先	
株式会社ウェルクル Web サイト構築担当	info@wellcle.com

別紙



※ドコモ提供

壮年期を含めた層に意識・行動変容を促進させる新たな健康増進DXの構築における民間連携図

